

令和6年度 科学技術分野の文部科学大臣表彰 表彰式



科学技術分野の文部科学大臣表彰

令和
7年度

研究支援賞

対象

科学技術の発展や研究開発の成果創出に向け高度で専門的な技術的貢献を通じ、研究開発の推進に寄与する活動を行い、顕著な功績があったと認められる個人又はグループ(5名以内)

技術職員 等

応募方法

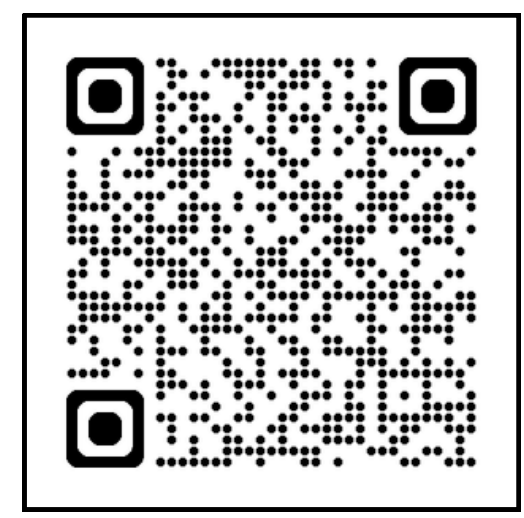
推薦機関*を通して応募してください。

*省庁/都道府県/大学/学協会 等

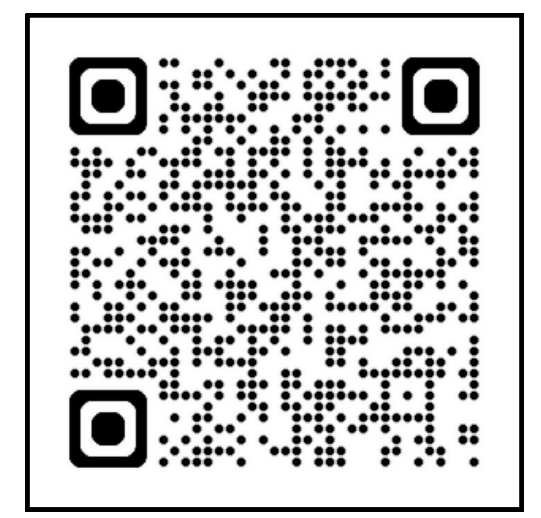
応募期間

令和6年 5/24 ▶ 令和6年 7/22

推薦機関一覧



必要書類等



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

6 文科振第 210 号
令和 6 年 5 月 24 日

各 国 公 私 立 大 学 長
各 公 私 立 短 期 大 学 長
各 国 公 私 立 高 等 専 門 学 校 長 殿
各 大 学 共 同 利 用 機 関 法 人 機 構 長
関 係 学 術 研 究 団 体 長

文部科学省研究振興局長
塩 見 み づ 枝

令和 7 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰（科学技術賞、若手科学者賞
及び研究支援賞）受賞候補者の推薦について（依頼）

文部科学省は、科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を収めた者について、その功績を讃えることにより、科学技術に携わる者の意欲の向上を図り、もって我が国の科学技術水準の向上に寄与することを目的として、科学技術分野の文部科学大臣表彰を行っています。

この度、令和 7 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰（科学技術賞、若手科学者賞及び研究支援賞）の受賞候補者について、下記のとおり推薦機関からの募集を行いますので、令和 6 年 7 月 22 日（月）17 時までに、文部科学省研究振興局長宛てに文書により推薦いただきますようお願いいたします。

本依頼につきましては、推薦機関のホームページ、機関誌等への掲載、貴下関係機関・関係者等へのメール送信など、積極的な広報・周知をお願いいたします。なお、若手科学者賞につきましては、出産・育児により研究に専念できない期間があった場合は、これを考慮した推薦を行うことが可能となっております。女性候補者の積極的な推薦についても、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

推薦に当たっては、文部科学省ホームページの「公募情報」及び「科学技術分野の文部科学大臣表彰」に掲載されている「令和 7 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰候補者を募集します」を御参照いただきますようお願いいたします。

なお、推薦がない場合、文部科学省研究振興局長宛て文書による回答は不要です。

記

1. 表彰対象

(1) 科学技術賞

1) 開発部門

我が国の社会経済、国民生活の発展向上等に寄与する画期的な研究開発若しくは発明であつて、現に利活用されているものを行った個人若しくはグループ又はこれらの者を育成した個人

2) 研究部門

我が国の科学技術の発展等に寄与する可能性の高い独創的な研究又は発明を行った個人又はグループ

3) 科学技術振興部門

研究開発の社会的必要性に関する研究等の分野において、科学技術の振興に寄与する活動を行い、顕著な功績があったと認められる個人又はグループ

4) 技術部門

中小企業、地場産業等において、地域経済の発展に寄与する優れた技術を開発した個人若しくはグループ又はこれらの者を育成した個人

5) 理解増進部門

青少年をはじめ広く国民の科学技術に関する関心及び理解の増進等に寄与し、又は地域において科学技術に関する知識の普及啓発等に寄与する活動を行った個人又はグループ

(2) 若手科学者賞

萌芽的な研究、独創的視点に立った研究等、高度な研究開発能力を示す顕著な研究業績をあげた40歳未満（出産・育児により研究に専念できない期間があった場合は42歳未満）の若手研究者個人

(3) 研究支援賞

科学技術の発展や研究開発の成果創出に向けて、高度で専門的な技術的貢献を通じて研究開発の推進に寄与する活動を行い、顕著な功績があったと認められる個人又はグループ

2. 推薦期間

令和6年5月24日（金）～令和6年7月22日（月）

3. 申請書類の提出方法及び提出先

推薦機関においてとりまとめの上、Box システム及び郵送により申請書類を提出してください。（推薦要領に添付の「申請書類チェックリスト」を確認の上、提出してください。）

<提出先：Box システム>

<https://forms.office.com/r/yDOSKqaHfM>

<提出先：郵送>

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2 文部科学省研究振興局振興企画課奨励室

4. 推薦要領等

○科学技術分野の文部科学大臣表彰

※募集・受賞（受賞者一覧）に関する内容を掲載しています。

http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/hyoushou/1414653.htm



○令和7年度の公募情報

※令和7年度推薦要領（申請書類様式を含む。）、昨年度からの主な変更点、推薦機関一覧、リーフレット、説明会の案内等を掲載しています。

なお、リーフレットは、公報・周知に積極的に御活用いただきますようお願いいたします。

https://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/000029536.htm



(担 当)

文部科学省研究振興局振興企画課奨励室 竹内、白須、藤里

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

電 話：03-5253-4111（内線 4071）

E-mail：sinsyore@mext.go.jp

令和6年5月29日
事務連絡

教育研究系技術職員所属部門の長 殿

文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課

令和7年度科学技術分野の文部科学大臣表彰研究支援賞
受賞候補者の推薦について（依頼）

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

5月24日付「6文科振 第210号」で、当省研究振興局長より貴機関の長に対して、令和7年度科学技術分野の文部科学大臣表彰の受賞候補者の推薦を依頼しているところです（別添）。

本表彰の「研究支援賞」は、研究開発活動をサポートする職員を表彰するものですが、科学技術賞や若手科学者賞と比較し推薦件数が少ない傾向にあります。

科学技術の発展や研究開発の成果創出には、研究者の研究開発活動を身近で支援する役割を担う技術職員は不可欠な存在です。

我が国の科学技術の発展を支える技術職員を研究支援賞によって顕彰することは、受賞者自身の功績を讃えるものとして重要であり、技術職員の活躍を一般の方々を含め広く知っていただく機会です。また、受賞は技術職員のステータスを高めるとともに、技術職員のモチベーションを高めることで人材育成にも寄与するものと考えます。

教育研究系技術職員所属部門の長の皆様におかれましては、積極的に推薦いただきますようよろしくお願い申し上げます。また、周知に際しましては、技術職員を所掌している部門等が別にありましたら、当該部署へも展開いただけますと幸甚に存じます。

申請に当たっては、別添の依頼文書を参照の上、とりまとめ部門を通してご提出いただくようお願い申し上げます。

何卒よろしくお願いいたします。

研究支援賞 URL: https://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/attach/000029536_00007.htm

(問い合わせ先)

<研究支援賞について>

文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課

大場、杉崎、頓所

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

電話：03-5253-4111（内線 4051, 4021）

E-mail：kiban@mext.go.jp（問合せ用）